

# 入門

2024年度S1S2

- レベル : 入門
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 06/ 04 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 13:00 - 14:45 火曜日  
14:55 - 16:40 火曜日  
13:00 - 14:45 木曜日
- 場所 : 火曜日 : 工学部8号館 88L教室  
木曜日 : 工学部8号館 88M教室  
(教室変更の場合は周知あり)
- 学習目標 : 初級前半の文型を習得し、日常生活での基本的なコミュニケーションができる。  
カタカナ、ひらがなを認識できる。
- 対象 : はじめて日本語を勉強する人。短期滞在者対象。
- テキスト : ・『Basic Japanese for Students はかせ1』(スリーエーネットワーク)  
・まるごとプラス Learning Japanese (<https://a1.marugotoweb.jp/en/index.php>)
- 評価 : 教室活動5%、語彙クイズ10%、かなクイズ10%、課題15%、中間試験20%、期末試験25%、期末発表15%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。  
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位3認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-901-1, 学部FEN-JL4m01L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションを受けてください。
- 担当 : 劉 羅麟 Liu Luolin, 中村 亜美 NAKAMURA Ami  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	6/4	火	オリエンテーション, L0
2	6/4	火	L1, カタカナ 1, 語彙クイズL1
3	6/6	木	L2, カタカナ 2, 語彙クイズL2
4	6/11	火	L3, カタカナ 3, 語彙クイズL3&4
5	6/11	火	L4, カタカナ 4
6	6/13	木	L5, カタカナ 5, 語彙クイズL5, 課題
7	6/18	火	L6, カタカナ 6, 語彙クイズL6&7, 課題
8	6/18	火	L7, カタカナ復習
9	6/20	木	L1-7復習, カタカナクイズ, 課題
10	6/25	火	中間試験
11	6/25	火	L8, ひらがな 1
12	6/27	木	L9, ひらがな 2, 語彙クイズL8&9, 期末発表(導入)
13	7/2	火	L11, ひらがな 3, 語彙クイズL11&12, 課題
14	7/2	火	L12, ひらがな 4

15	7/4	木	L13, ひらがな 5, 語彙クイズL13, 課題 , 期末発表 (ドラフト提出)
16	7/9	火	L14, ひらがな 6, 語彙クイズL14
17	7/9	火	ひらがな復習, 期末発表 (ドラフト書き直し)
18	7/11	木	L1-14復習, ひらがなクイズ
19	7/16	火	休講
20	7/16	火	休講
21	7/18	木	期末試験
22	7/23	火	期末発表 (最終ドラフトとPPTの確認, 練習)
23	7/23	火	期末発表

# インテンシブ初級

2024年度S1S2

- レベル : 初級1&2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日  
10:25 - 12:10 月曜日  
08:30 - 10:15 水曜日  
10:25 - 12:10 水曜日  
08:30 - 10:15 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 123教室(月・水)、324C教室(金)
- 学習目標 : 入門レベルから初級前半 (L1-22) の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。ひらがな・カタカナが書けるようになる。日本語能力試験N5相当の漢字を110字習得する。日常生活での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : はじめて日本語を勉強する人
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』 (スリーエーネットワーク) 電子書籍あり  
『大地1 文型説明と翻訳』 (スリーエーネットワーク) 電子書籍あり  
『にほんごチャレンジ かんじN4-5』 (アスク)  
勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、聴解クイズ5%、作文課題10%、かなクイズ5%、文法クイズ10%、中間発表5%、中間試験20%、期末発表10%、期末試験20%
- 以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。
  - コース終了時に以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
  - 中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位10認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード : 大学院 3799-910-1, 学部 FEN-JL4m12L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7. 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。  
8. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションを受けてください。
- 担当 : 劉 羅麟 Liu Luolin, 中村 亜美 NAKAMURA Ami, 武田 聡子 TAKEDA Satoko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/5	金	オリエンテーション, L0(日常の表現, 学習ウェブサイト), VQ(語彙クイズ)1
2	4/8	月	L1, ひらがな(1)
3	4/8	月	L1, ひらがな(2)
4	4/10	水	L2, ひらがな(3), VQ2 due
5	4/10	水	L2, ひらがな(4)
6	4/12	金	休講
7	4/15	月	練習(L1&2), ひらがな復習 1, VQ3 due
8	4/15	月	L3, ひらがな(5)
9	4/17	水	L3, ひらがな(6), VQ4 due
10	4/17	水	L4, ひらがな(7)
11	4/19	金	L4, ひらがな復習 2

12	4/22	月	練習(L3&4), ひらがなクイズ, VQ5 due
13	4/22	月	L5, ひらがなのフィードバック
14	4/24	水	L5, カタカナ(1), VQ6 due
15	4/24	水	L6, カタカナ(2)
16	4/26	金	L6, カタカナ(3), LQ(聴解クイズ)1 due
17	4/29	月	祝日
18	4/29	月	祝日
19	5/1	水	練習(L5&6), カタカナ(4)
20	5/1	水	まとめ1, 復習(L1-6), カタカナ復習 1
21	5/3	金	祝日
22	5/6	月	祝日
23	5/6	月	祝日
24	5/7	火	【月曜授業振替】 L7, カタカナ(5), VQ7 due, LQ2 due
25	5/7	火	【月曜授業振替】 L7, カタカナ(6)
26	5/8	水	L8, カタカナ復習 2, VQ8 due
27	5/8	水	L8, カタカナクイズ
28	5/10	金	練習(L7&8), カタカナのフィードバック
29	5/13	月	L9, Kanji#1-5, VQ9 due, Wri(作文課題)1 due
30	5/13	月	L9, Kanji#6-10
31	5/15	水	【金曜授業振替】 L10, VQ10 due, KQ(漢字クイズ)1-10 due, Wri2 due
32	5/15	水	休講
33	5/17	金	L10, Kanji#11-15
34	5/20	月	練習(L9&10), Kanji#16-20, VQ11 due, LQ3 due
35	5/20	月	L11
36	5/22	水	L11, Kanji#21-25, 中間発表(導入), VQ12 due, KQ11-20 due
37	5/22	水	L12, Kanji#26-30
38	5/24	金	休講
39	5/27	月	L12, Kanji#31-35, KQ21-30 due
40	5/27	月	練習(L11&12), 中間発表(サポート)
41	5/29	水	中間発表
42	5/29	水	まとめ2, 復習(L1-12)
43	5/30	木	【金曜授業振替】 L13, Kanji#36-40, VQ13 due
44	5/31	金	休講
45	6/3	月	中間試験(L1-12)
46	6/3	月	L13, Wri3 due
47	6/5	水	練習(L13), Kanji#41-45, VQ14 due, KQ31-40 due
48	6/5	水	L14, Kanji#46-50
49	6/7	金	L14, KQ41-50 due
50	6/10	月	練習(L14), 漢字復習 1-50, 文法クイズ 1 (辞書形), VQ15 due, LQ4 due
51	6/10	月	L15
52	6/12	水	L15, Kanji#51-55, KQ1-50 due
53	6/12	水	練習(L15), Kanji#56-60, 中間試験のフィードバック
54	6/14	金	L16, Kanji#61-65, 文法クイズ 2 (て形), VQ16 due, KQ51-60 due
55	6/17	月	L16, Kanji#66-70, Wri4 due
56	6/17	月	練習(L16)
57	6/19	水	L17, Kanji#71-75, VQ17 due, KQ61-70 due

58	6/ 19	水	L17, Kanji#76-80
59	6/ 21	金	練習(L17), 文法クイズ 3 (ない形)
60	6/ 24	月	L18, Kanji#81-85, VQ18 due, KQ71-80 due, Wri5 due
61	6/ 24	月	L18, Kanji#86-90
62	6/ 26	水	練習(L18), まとめ3, 復習(L13-18), 文法クイズ 4 (た形), VQ19 due, KQ81-90 due
63	6/ 26	水	L19, Kanji#91-95
64	6/ 28	金	L19, Kanji#96-100, LQ5 due
65	7/ 1	月	練習(L19), 文法クイズ 5 (普通形), VQ20 due, KQ91-100 due
66	7/ 1	月	L20, Kanji#101-105, 期末発表(導入)
67	7/ 3	水	L20, Kanji#106-110
68	7/ 3	水	練習(L20), 期末発表(テーマ決定)
69	7/ 5	金	L21, VQ21 due, KQ101-110 due
70	7/ 8	月	L21, Wri6 due
71	7/ 8	月	練習(L21), 漢字復習 51-110
72	7/ 10	水	L22, 期末発表(1st Draft提出), VQ22 due, KQ51-110 due
73	7/ 10	水	L22
74	7/ 12	金	練習(L22), LQ6 due
75	7/ 15	月	祝日
76	7/ 15	月	祝日
77	7/ 17	水	休講
78	7/ 17	水	休講
79	7/ 19	金	まとめ4, 復習(L13-22)
80	7/ 22	月	期末試験(L1-L22)
81	7/ 22	月	期末発表(1st Draft書き直し)
82	7/ 24	水	期末発表(Final DraftとPPTのチェック, 練習)
83	7/ 24	水	期末発表

# 初級1A

2024年度S1S2

- レベル : 初級1 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 10:25 - 12:10 月曜日  
10:25 - 12:10 水曜日  
10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 324C教室
- 学習目標 : 入門レベルから初級前半 (L1-12) の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。ひらがな・カタカナが書けるようになる。日本語能力試験N5相当の漢字を50字習得する。基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : はじめて日本語を勉強する人
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり  
『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり  
勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、聴解クイズ5%、作文課題5%、かなクイズ5%、文法クイズ5%、中間発表10%、中間試験20%、期末発表10%、期末試験25%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。
  - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
  - ・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合は評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位6認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-904-1、学部FEN-JL4m20L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションを受けてください。
- 担当 : 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, 劉 羅麟 Liu Luolin, 武田 聡子 TAKEDA Satoko, 鈴木 恵理 SUZUKI Eri, 藤井 明子 FUJII Akiko, 市原 明日香 ICHIHARA Asuka, 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri, ハワード 文江 HOWARD Fumie
- nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/5	金	オリエンテーション, L0(日常の表現, 学習ウェブサイト)
2	4/8	月	L1(1,2), ひらがな(1) あ、か、が行
3	4/10	水	L1(3,4), ひらがな(2) さ、ざ、た、だ行
4	4/12	金	休講
5	4/15	月	L1(5,P=練習), VQ(語彙クイズ)1, ひらがな(3) な、は、ば、ぱ行
6	4/17	水	L2(1,2), ひらがな(4) ま、や行, VQ2 due
7	4/19	金	L2(3,4,5), ひらがな(5) ら行、わ、を、ん
8	4/22	月	L2(6,7,P), ひらがな復習 1
9	4/24	水	L3(1,2), ひらがな(6) 拗音やゆよ & 促音っ, VQ3 due
10	4/26	金	L3(3,4), ひらがな(7) 長音
11	4/29	月	祝日

12	5/ 1	水	L3(P), L4(1), ひらがな復習 2, VQ4 due
13	5/ 3	金	祝日
14	5/ 6	月	祝日
15	5/ 7	火	【月曜授業振替】L4(2,3), カタカナ(1) ア、カ、ガ、サ、ザ行
16	5/ 8	水	L4(4,P), ひらがなクイズ
17	5/ 10	金	L5(1,2), カタカナ(2) タ、ダ、ナ、ハ、バ、パ行, VQ5 due
18	5/ 13	月	L5(3,4), カタカナ(3) マ、ヤ、ラ行、ワ、ヲ、ン, Wri(作文課題)1 due
19	5/ 15	水	【金曜授業振替】L5(5,P), カタカナ復習 1, LQ(聴解クイズ)1 due
20	5/ 17	金	L6(1,2), カタカナ(4) 拗音ャユョ & 促音ッ & 長音 & 外来語の音, VQ6 due
21	5/ 20	月	L6(3,4), カタカナ復習 2
22	5/ 22	水	L6(5,P), カタカナクイズ
23	5/ 24	金	休講
24	5/ 27	月	復習(L1-L6), まとめ1, 文法クイズ-1(動詞の活用), LQ2 due
25	5/ 29	水	中間試験(L1-6)
26	5/ 30	木	【金曜授業振替】L7(形容詞導入,1), Kanji(漢字)#1-5, VQ7 due
27	5/ 31	金	休講
28	6/ 3	月	L7(2,3), Kanji#6-10
29	6/ 5	水	L7(4,P), 中間発表(導入), KQ(漢字クイズ)1-10 due
30	6/ 7	金	L8(1,2), Kanji#11-15, VQ8 due
31	6/ 10	月	L8(3,5), Kanji#16-20
32	6/ 12	水	L8(4), 中間試験のフィードバック, KQ11-20 due
33	6/ 14	金	L8(P), 中間発表
34	6/ 17	月	L9(1,2), Kanji#21-25, VQ9 due
35	6/ 19	水	L9(3,4), Kanji#26-30
36	6/ 21	金	L9(P), L10(1), KQ21-30 due
37	6/ 24	月	L10(2,4), Kanji#31-35, VQ10 due
38	6/ 26	水	L10(3,P), Kanji#36-40, LQ3 due
39	6/ 28	金	L11(1,2), 期末発表(導入), VQ11 due, KQ31-40 due
40	7/ 1	月	L11(3,4), Kanji#41-45, 期末発表(テーマ決定), Wri2 due
41	7/ 3	水	L11(5,P), Kanji#46-50
42	7/ 5	金	L12(1,3), 期末発表(1st Draft提出), VQ12 due, KQ41-50 due
43	7/ 8	月	L12(2,P), 漢字復習#1-50, LQ4 due
44	7/ 10	水	まとめ2, 期末発表(フィードバック & 書き直し), KQ1-50 due
45	7/ 12	金	復習(L1-L12), 文法クイズ-2(形容詞の活用)
46	7/ 15	月	祝日
47	7/ 17	水	休講
48	7/ 19	金	期末発表(Final DraftとPPTのチェック & 練習)
49	7/ 22	月	期末試験(L1-12)
50	7/ 24	水	期末発表

# 初級2A

2024年度S1S2

- レベル : 初級2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 月曜日  
08:30 - 10:15 水曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B(月) 324C(水)
- 学習目標 : 初級前半(L13-22)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N5相当の漢字を60字習得する。日常生活での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級1の修了者、ひらがな・カタカナの読み書きができる人、またはCEFR A1.1相当
- テキスト : 『大地1 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり  
『大地1 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)電子書籍あり  
勉強のしやすさ、学習効率の観点から、紙媒体の教科書の購入を推奨します。
- 評価 : 教室活動5%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、聴解クイズ5%、作文課題10%、文法クイズ15%、中間発表5%、中間試験20%、期末発表10%、期末試験20%
- 以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
    - 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。
  - コース終了時に以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
  - 中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-905-1, 学部FEN-JL4m30L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 鈴木 恵理 SUZUKI Eri, 劉 羅麟 Liu Luolin, 猪狩 美保 IGARI Miho, 藤井 明子 FUJII Akiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 8	月	オリエンテーション、レベルチェッククイズ
2	4/ 10	水	L13(1,2), Kanji#51-55
3	4/ 15	月	L13(3,4), Kanji#56-60, VQ(語彙クイズ)13
4	4/ 17	水	L14(1,2), KanjiReview#51-60, VQ14 due
5	4/ 22	月	L14(3,4,5), LQ(聴解クイズ)1 due, KQ(漢字クイズ)51-60 due
6	4/ 24	水	L15(1,2), Kanji#61-65, 文法クイズ-1(辞書形), VQ15 due
7	4/ 29	月	祝日
8	5/ 1	水	L15(3,4,5), Kanji#66-70, Wri(作文課題)1 due
9	5/ 6	月	祝日
10	5/ 7	火	【月曜授業振替】L16(1,2), KanjiReview#61-70, 文法クイズ-2(て形), VQ16 due
11	5/ 8	水	L16(3,4), 中間発表(導入), KQ61-70 due
12	5/ 13	月	L17(1,2), Kanji#71-75, VQ17 due
13	5/ 15	水	休講



14	5/20	月	L17(3,4), Kanji#76-80, Wri2 due
15	5/22	水	復習(L13-17), KanjiReview#71-80, 文法クイズ-3(ない形), LQ2 due
16	5/27	月	中間試験(L13-17)
17	5/29	水	中間発表, KQ71-80 due
18	6/3	月	L18(1,2), Kanji#81-85, VQ18 due
19	6/5	水	L18(3,4), Kanji#86-90
20	6/10	月	L19(1,2), KanjiReview#81-90, まとめ3, 文法クイズ-4(た形), VQ19 due
21	6/12	水	L19(2,3), KQ81-90 due, Wri3 due
22	6/17	月	L20(1,2), Kanji#91-95, 文法クイズ-5(普通形), VQ20 due
23	6/19	水	L20(2), Kanji#96-100, Wri4 due
24	6/24	月	L21(1,2), KanjiReview#91-100, 期末発表(導入), VQ21 due
25	6/26	水	L21(2,3), 期末発表(テーマ決定), KQ91-100 due
26	7/1	月	L22(1,2), Kanji#101-105, VQ22 due
27	7/3	水	L22(3,4), Kanji#106-110, 期末発表(1st Draft提出), LQ3 due
28	7/8	月	復習(L13-22), まとめ4, KanjiReview#101-110
29	7/10	水	復習シートのフィードバック, 期末発表(Draft書き直し & PPTチェック & 練習), LQ4 due, KQ101-110 due
30	7/15	月	祝日
31	7/17	水	休講
32	7/22	月	期末試験(L13-22)
33	7/24	水	期末発表

# インテンシブ初級

2024年度S1S2

- レベル : 初級3&4 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日  
10:25 - 12:10 火曜日  
08:30 - 10:15 金曜日  
10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L教室
- 学習目標 : 初級後半(L23-42)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N4相当の漢字を200字習得する。さまざまな場面(研究室など)での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級2またはインテンシブ初級 の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A1.2 相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)  
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)  
『にほんごチャレンジ かんじN4-5』(アスク)
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、期末試験20%、口頭発表15%(中間口頭発表5%、期末口頭発表10%)、語彙クイズ5%、文法クイズ10%、漢字課題5%、作文課題10% 聴解課題10%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位8認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院 3799-911-1、学部 FEN-JL4n03L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7. 授業のスピードが速いため、十分な予習と復習が必要である。  
\*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue, 米谷 章子 KOMETANI Akiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 5	金	オリエンテーション レベルチェック 復習 L23(1)
2	4/ 5	金	L23(1) 漢字L1(111-120)
3	4/ 9	火	L23(2,3) 語彙クイズL23
4	4/ 9	火	L23(2,3) 漢字L2(121-130)
5	4/ 12	金	休講
6	4/ 12	金	休講
7	4/ 16	火	L24 語彙クイズL24
8	4/ 16	火	L24 漢字L3(131-140) 作文課題
9	4/ 19	金	L25 語彙クイズL25 可能形クイズ 作文課題 提出
10	4/ 19	金	L25 漢字L4(141-150) 聴解課題
11	4/ 23	火	L26 語彙クイズL26 聴解課題 提出
12	4/ 23	火	L26 漢字L5(151-160)

13	4/26	金	L27 語彙クイズL27
14	4/26	金	L27 まとめ5 漢字復習L1-L5 漢字課題 (L1-L5)
15	4/30	火	L28 語彙クイズL28 漢字課題 (L1-L5)提出
16	4/30	火	L28 漢字L6(161-170)
17	5/3	金	祝日
18	5/3	金	祝日
19	5/7	火	休講(月曜授業のため)
20	5/7	火	休講(月曜授業のため)
21	5/10	金	L29 語彙クイズL29
22	5/10	金	L29 漢字L7(171-180) 作文課題 聴解課題
23	5/14	火	L30 語彙クイズL30 作文課題 & 聴解課題 提出
24	5/14	火	L30 漢字L8(181-190)
25	5/15	水	【金曜授業】L31 語彙クイズL31
26	5/15	水	【金曜授業】L31 漢字L9(191-200) 中間口頭発表導入
27	5/17	金	L32 語彙クイズL32 意向形クイズ
28	5/17	金	L32 漢字L10(201-210) 漢字課題 (L6-L10)
29	5/21	火	まとめ6 漢字課題 (L6-L10)提出
30	5/21	火	復習(L23-L32)
31	5/24	金	休講
32	5/24	金	休講
33	5/28	火	中間試験(L23-L32)
34	5/28	火	中間口頭発表
35	5/30	木	【金曜授業】L33 語彙クイズL33
36	5/30	木	【金曜授業】L33 漢字L11(211-220)
37	5/31	金	休講
38	5/31	金	休講
39	6/4	火	L34 語彙クイズL34 条件形クイズ 中間試験フィードバック
40	6/4	火	L34 漢字L12(221-230)
41	6/7	金	L35 語彙クイズL35
42	6/7	金	L35 漢字L13(231-240)
43	6/11	火	L36 語彙クイズL36
44	6/11	火	L36 漢字L14(241-250) 作文課題
45	6/14	金	L37 語彙クイズL37 受身形クイズ 作文課題 提出
46	6/14	金	L37 漢字L15(251-260) 漢字課題 (L11-L15) 聴解課題
47	6/18	火	まとめ7 漢字課題 (L11-L15)提出 聴解課題 提出
48	6/18	火	復習 漢字L16(261-270)
49	6/21	金	L38 語彙クイズL38
50	6/21	金	L38 漢字L17(271-280)
51	6/25	火	L39 語彙クイズL39 命令形・禁止形クイズ
52	6/25	火	L39 漢字L18(281-290) 聴解課題
53	6/28	金	L40 語彙クイズL40 聴解課題 提出
54	6/28	金	L40 漢字L19(291-300) 学期末口頭発表導入 作文課題
55	7/2	火	L41(1-4) 語彙クイズL41 使役形クイズ 作文課題 提出
56	7/2	火	L41(1-4) 漢字L20(301-310) 漢字課題 (L16-L20)
57	7/5	金	L41(5,6) 学期末口頭発表準備 発表原稿の書き直し 漢字課題 (L16-L20)提出 第一稿提出

58	7/5	金	L41(5, 6)
59	7/9	火	L42 語彙クイズL42 尊敬語クイズ
60	7/9	火	L42
61	7/12	金	まとめ8 復習 謙讓語クイズ
62	7/12	金	学期末口頭発表準備 第二稿提出
63	7/16	火	休講
64	7/16	火	休講
65	7/19	金	期末試験
66	7/19	金	学期末口頭発表リハーサル PPT提出
67	7/23	火	学期末口頭発表
68	7/23	火	学期末試験フィードバック

# 初級3A

2024年度S1S2

- レベル : 初級3 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 10:25 - 12:10 火曜日  
10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B教室
- 学習目標 : 初級後半(L23-32)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N4相当の漢字を100字習得する。さまざまな場面(研究室など)での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級2またはインテンシブ初級 の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A1.2相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)  
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、期末試験20%、期末口頭発表15%、語彙クイズ5%、漢字課題10%、文法クイズ5%、聴解課題5%、作文課題15%・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院(3799-908-1)、学部(FEN-JL4n10L1),  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho, 久田 美菜 HISADA Mina, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 9	火	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	4/ 11	木	復習(Dictionary-form, Te-form & Nai-Form), L23 Vocab.
3	4/ 16	火	L23.1, 漢字(#111-115), Vocab.Quiz イントロ
4	4/ 18	木	L23.2-3, Listening&Dialogue, Reading&Writing, 漢字(#116-120), 作文課題 (L23)
5	4/ 23	火	L24 Vocab.Quiz Due, L24.1-2, 漢字(#121-125), 作文課題 (L23)提出
6	4/ 25	木	L24.3-4, L&D, R&W, 漢字(#126-130)
7	4/ 30	火	L25 Vocab.Quiz Due, 文法クイズ(可能形), L25.1-2
8	5/ 2	木	L25.3-4, L&D, R&W, 漢字(#131-135), 聴解課題
9	5/ 7	火	休講(月曜授業のため)
10	5/ 9	木	L26 Vocab.Quiz Due, L26.1-2, 漢字(#136-140), 聴解課題 提出
11	5/ 14	火	L26.3, L&D, R&W, 漢字(#141-145), 作文課題 (L25&26)
12	5/ 16	木	L27 Vocab.Quiz Due, L27.1, 漢字(#146-150), 作文課題 (L25&26)提出
13	5/ 21	火	L27.2-3, L&D, R&W, 漢字(#151-155), 作文課題 (L27)
14	5/ 23	木	まとめ5, 復習, 漢字(#156-160), 漢字課題 , 作文課題 (L27)提出
15	5/ 28	火	中間試験(L23-27)

16	5/30	木	休講（金曜授業のため）
17	6/4	火	L28 Vocab.Quiz Due, L28.1,4, 漢字(#161-165), 漢字課題 提出
18	6/6	木	L28.2,3, L&D, R&W, 漢字(#166-170), 中間試験フィードバック
19	6/11	火	L29 Vocab.Quiz Due, L29.1-2, 漢字(#171-175)
20	6/13	木	L29.3-4, L&D, R&W, 漢字(#176-180), 聴解課題
21	6/18	火	L30 Vocab. Quiz Due, L30.1-2, 漢字(#181-185), 聴解課題 締切
22	6/20	木	L30.3, L&D, R&W, 作文課題 (L30)
23	6/25	火	L31 Vocab.Quiz Due, 文法クイズ(意向形), L31.1-3, 漢字(#186-190), 作文課題 (L30) 提出
24	6/27	木	L31.4-5, L&D, R&W, 漢字(#191-195), 期末口頭発表イントロ
25	7/2	火	L32 Vocab.Quiz Due, L32.1-2, 漢字(#196-200), 期末口頭発表タイトル提出
26	7/4	木	L32.3, L&D, R&W, 漢字(#201-205), 期末口頭発表 1st draft 提出
27	7/9	火	まとめ6, 復習, 漢字(#206-210), 漢字課題 , 期末口頭発表 draft修正(2nd draft)
28	7/11	木	期末口頭発表練習, PPT締切, 漢字課題 提出
29	7/16	火	休講
30	7/18	木	期末試験(L23-32)
31	7/23	火	期末口頭発表、期末試験フィードバック

# 初級4A

2024年度S1S2

- レベル : 初級4 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日  
08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324B教室
- 学習目標 : 初級後半(L33-42)の文型と語彙を習得し、総合的な日本語運用力を身につける。日本語能力試験N4相当の漢字を100字習得する。さまざまな場面(研究室など)での基本的なコミュニケーションができる。
- 対象 : 初級3の修了者、またはJLPT N5相当、CEFR A2.1相当
- テキスト : 『大地2 メインテキスト』(スリーエーネットワーク)  
『大地2 文型説明と翻訳』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動5%、中間試験20%、期末試験20%、期末口頭発表10%、語彙クイズ5%、漢字クイズ5%、文法クイズ12%、作文課題13%、聴解課題10%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
  - 1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験
  - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
  - ・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-909-1、学部FEN-JL4n20L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
\* 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho, 久田 美菜 HISADA Mina, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi, ハワード 文江 HOWARD Fumie
- nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 9	火	Orientation, Level check Quiz
2	4/ 11	木	Review, L33 Vocabulary introduction
3	4/ 16	火	L33.1(1-1 ~ 1-7), L33 Vocab.quiz(trial)
4	4/ 18	木	L33.1(1-8)&2, Listening & Dialogue, 漢字(211-215)
5	4/ 23	火	L34.1, 2&3(3-1), L34 Vocab.quiz, 文法クイズ1(条件形), 漢字(216-220)
6	4/ 25	木	L34.3(3-2)&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(211-220), 漢字(221-225)
7	4/ 30	火	L35.1&2, L35 Vocab.quiz, 漢字(226-230)
8	5/ 2	木	L35.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(221-230), 漢字(231-235), 作文課題
9	5/ 7	火	休講 (月曜授業のため)
10	5/ 9	木	L36.1&2, L36 Vocab.quiz, 漢字(236-240), 作文課題 提出
11	5/ 14	火	L36.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(231-240), 漢字(241-245), 作文課題
12	5/ 16	木	L37.1&2, L37 Vocab.quiz, 文法クイズ2(受身形), 漢字(246-250), 作文課題 提出

13	5/ 21	火	L37.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(241-250), 漢字(251-255), 聴解課題 (L37)
14	5/ 23	木	まとめ7, Review, 漢字(256-260)
15	5/ 28	火	中間試験(L33-37), 聴解課題 (L37)締切
16	5/ 30	木	休講 (金曜授業のため)
17	6/ 4	火	L38.1&2, L38 Vocab.quiz, 漢字クイズ(251-260)
18	6/ 6	木	L38.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字(261-265), 作文課題
19	6/ 11	火	L39.1&2, L39 Vocab.quiz, 文法クイズ3(命令形・禁止形), 漢字(266-270), 作文課題 提出
20	6/ 13	木	L39.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(261-270), 漢字(271-275), 聴解課題 (L39)
21	6/ 18	火	L40.1&2, L40 Vocab.quiz, 漢字(276-280)
22	6/ 20	木	L40.3&4, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(271-280), 漢字(281-285), 聴解課題 (L39)締切
23	6/ 25	火	L41.1&2&3, L41 Vocab.quiz, 文法クイズ4(使役形), 漢字(286-290), Final Presentation introduction
24	6/ 27	木	L41.4&5&6, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(281-290), 漢字(291-295), 作文課題 , Final Presentation Title & Outline Deadline
25	7/ 2	火	L42.1&2, L42 Vocab.quiz, 文法クイズ5(尊敬動詞), 漢字(296-300), 作文課題 提出, Final Presentation Outline Return
26	7/ 4	木	L42.3, Listening & Dialogue, Reading & Writing, 漢字クイズ(291-300), 漢字(301-305), 聴解課題 (L42), Final Presentation 1st Draft Deadline
27	7/ 9	火	まとめ8, 文法クイズ6(謙譲動詞), 復習1, 漢字(306-310), Final Presentation 1st Draft Return & Rewrite 2nd Draft
28	7/ 11	木	復習2, 漢字クイズ(301-310), 聴解課題 (L42)締切, Final Presentation 2nd Draft Deadline, Presentation Practice(Rehearsal), PPTcheck
29	7/ 16	火	休講
30	7/ 18	木	期末試験(L33-42)
31	7/ 23	火	期末発表



# 中級1 総合A

2024年度S1S2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日  
08:30 - 10:15 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 123 (火)、工学部8号館 722 (金)
- 学習目標 : 日常生活における場面で対応可能な日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、身近な話題を取り上げ、初中級レベルの文型・語彙を用いながら、聞く、話す、読む、書くの4技能をバランスよく習得できる活動を行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 『中級へ行こう 日本語の文型と表現 55 第2版』(スリーエーネットワーク)
- 評価 : 教室活動10%、本文内容理解問題6%、語彙クイズ7%、漢字とことばの練習7%、作文10%、中間試験20%、期末試験20%、期末発表20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験。  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院3799-921-1、学部 FEN-JL4c01L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションとレベルチェックテストを受けてください。
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, ハワード 文江 HOWARD Fumie, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi, 劉 羅麟 Liu Luolin  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 5	金	・オリエンテーション (JLCSE+コースオリエンテーション) ・レベルチェッククイズ
2	4/ 9	火	第2課-1
3	4/ 12	金	休講(入学式のため)
4	4/ 16	火	第2課-2
5	4/ 19	金	第2課-3
6	4/ 23	火	第3課-1 作文1(L3)アナウンス
7	4/ 26	金	第3課-2
8	4/ 30	火	第3課-3 第4課-1、作文1(L3)提出
9	5/ 3	金	祝日
10	5/ 7	火	休講(月曜授業振替のため)
11	5/ 10	金	第4課-2
12	5/ 14	火	第4課-3

13	5/15	水	【金曜授業振替】 第5課-1
14	5/17	金	第5課-2
15	5/21	火	第5課-3、復習(L2,3,4) 作文1リライト提出
16	5/24	金	休講(補講日のため)
17	5/28	火	中間試験(L2-L5)
18	5/30	木	【金曜授業振替】 作文発表会 & Discussion
19	5/31	金	休講(中休み)
20	6/4	火	第6課-1
21	6/7	金	第6課-2 期末口頭発表準備(1)
22	6/11	火	第6課-3 作文2(L6)アナウンス
23	6/14	金	第7課-1 期末口頭発表準備(2)
24	6/18	火	第7課-2 作文2(L6)提出
25	6/21	金	第7課-3 期末口頭発表準備(3)
26	6/25	火	第8課-1
27	6/28	金	第8課-2
28	7/2	火	第8課-3 期末口頭発表準備(4)
29	7/5	金	第9課-1
30	7/9	火	第9課-2 期末口頭発表準備(5)
31	7/12	金	第9課-3
32	7/16	火	休講(補講日のため)
33	7/19	金	期末口頭発表
34	7/23	火	期末試験(L6-9)

# 中級1 聴解

2024年度S1S2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 聴解
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 88M
- 学習目標 : 初級文法を復習しながら、聴解・会話能力の向上を目指す。授業では、聴解問題、グループ活動、ディスカッションを行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A 2.2相当。
- テキスト : 『5分でできるにほんご音の聞きわけトレーニング』(スリーエーネットワーク)、  
『<テーマ別> 中級までに学ぶ日本語 初中級ブリッジ教材』(研究社)
- 評価 : 教室活動10%、課題40%、クイズ10%、中間試験20%、期末試験20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。  
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-922-1、学部FEN-JL4o10L1。  
修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/11	木	レベルチェックテスト、オリエンテーション 「音の聞きわけ」はじめるまえに
2	4/18	木	「音の聞きわけ」1,2,3 「ブリッジ」L2
3	4/25	木	「音の聞きわけ」4,5,まとめ1 「ブリッジ」L3
4	5/2	木	「音の聞きわけ」クイズ 「音」6,7 「ブリッジ」L4
5	5/9	木	「音の聞きわけ」8,9,まとめ2 「ブリッジ」L5
6	5/16	木	「音の聞きわけ」クイズ 「ブリッジ」L6
7	5/23	木	中間試験
8	5/30	木	【休講】金曜授業振替のため
9	6/6	木	「音の聞きわけ」10,11 「ブリッジ」L7
10	6/13	木	「音の聞きわけ」12,13 「ブリッジ」L8
11	6/20	木	「音の聞きわけ」14,まとめ3 「ブリッジ」L9
12	6/27	木	「音の聞きわけ」クイズ 「音」15,16 「ブリッジ」L10
13	7/4	木	「音の聞きわけ」まとめ4 「ブリッジ」L11
14	7/11	木	「音の聞きわけ」クイズ 「ブリッジ」L12
15	7/18	木	期末試験

# 中級1 会話A

2024年度S1S2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 会話
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 10:25 - 12:10 火曜日
- 場所 : 工学部5号館 55教室
- 学習目標 : 日常生活の場面において必要な表現や語彙を獲得し、会話能力を向上させる。授業内外で積極的に会話実践を行う。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級 コースの修了者、またはJLPT N4相当、CEFR A2.2相当
- テキスト : 『会話に挑戦 中級前期からの日本語ロールプレイ』（スリーエーネットワーク）
- 評価 : 教室活動20%、語彙課題10%、ロールプレイ課題20%、中間試験25%、期末課題25%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
    - 1) 出席率70%以上、2) 期末課題を提出。
  - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
  - ・中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定（ただし、単位が不要な学生も履修可）UTASコード：大学院3799-923-1、学部FEN-JL4o20L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションとレベルチェックテストを受けてください。
- 担当 : 劉 羅麟 Liu Luolin, 宮瀬 真理 MIYASE Mari  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 9	火	オリエンテーション、レベルチェックテスト
2	4/ 16	火	L3：誘う（先生を飲み会に誘う）
3	4/ 23	火	L4：断る（先生の誘いを断る）、課題
4	4/ 30	火	L6：話題の共有（パーティーで初対面の人と話す）
5	5/ 7	火	休講
6	5/ 14	火	L7：電話をかける（電話をかけて伝言を頼む）、課題
7	5/ 21	火	L8：病院に行く（医者に症状を説明する）
8	5/ 28	火	中間試験
9	6/ 4	火	L9：忘れ物を探す（財布をなくして説明する）、課題
10	6/ 11	火	L11：問い合わせ（電話でアルバイトに応募する）
11	6/ 18	火	L12：許可求め（日にち変更の許可を求める）、課題
12	6/ 25	火	L13：依頼（日常生活でいろいろなことを頼む）
13	7/ 2	火	L15：申し出（手伝いを申し出る）、課題
14	7/ 9	火	期末課題の準備
15	7/ 16	火	休講
16	7/ 23	火	期末課題（ロールプレイ会話動画の上映会）

# 中級1 専門読解

2024年度S1S2

- レベル : 中級1 レベル
- スキル : 読解
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 10:25 - 12:10 水曜日
- 場所 : 工学部5号館 54教室
- 学習目標 : 科学技術分野の日本語の読解力向上と、専門的な語彙の習得を目指す。  
授業では、東京大学で研究している科学技術についての文章を読み、重要な文型・表現を勉強しながら、読む力を中心に、聴く力、書く力を伸ばすことが目的である。理工系の専門的な勉強や研究に進む前に、基礎的な科学技術の日本語を学習することができる。
- 対象 : 初級4、インテンシブ初級2コースの修了者、または JLPT N4 相当、CEFR A2.2 相当
- テキスト : オリジナル教材
- 評価 : 教室活動 15%、中間試験 20%、期末試験 20%、語彙クイズ 15%、課題（内容確認クイズ）15%、課題（短文作成）15%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
  - 1)出席率70%以上 2)期末試験を受験
  - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
  - ・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-924-1、学部FEN-JL4o30L1  
2. 修了証は成績が C 以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30 分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3 回の遅刻または早退は 1 回の欠席とみなす。  
5. 第 1 週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/10	水	オリエンテーション、レベルチェック
2	4/17	水	人型ロボット
3	4/24	水	道路の渋滞予測 語彙・漢字クイズ
4	5/1	水	スマートグラスで道案内 語彙・漢字クイズ
5	5/8	水	味と食感を決める酵素 語彙・漢字クイズ
6	5/15	水	休講（金曜授業のため）
7	5/22	水	料理を作りながらスマートフォンの充電ができる？ 語彙・漢字クイズ
8	5/29	水	中間試験
9	6/5	水	都市インフラとしての浄水処理 語彙・漢字クイズ
10	6/12	水	航空機の事故を減らすために 語彙・漢字クイズ
11	6/19	水	自動車材料の軽量化とマルチマテリアル化 語彙・漢字クイズ
12	6/26	水	超伝導とリニアモーターカー 語彙・漢字クイズ
13	7/3	水	食品の産地を確かめる方法 語彙・漢字クイズ

14	7/10	水	3Dメガネ 語彙・漢字クイズ
15	7/17	水	休講
16	7/24	水	期末試験

# 中級1 文章

2024年度S1S2

- レベル : 中級1 レベル  
スキル : 文章  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 木曜日  
場所 : 工学部8号館 722  
学習目標 : 正しい日本語作文のルールを学ぶ活動を通し、中級前半レベルの語彙・表現・文法・文型を習得する。また、適切な書き言葉と文体を使用し、身近なトピックについて読み手に伝わる約450字の文章が書ける能力を養成する。  
対象 : 初級4、インテンシブ初級 コースの修了者、またはJLPTN4相当、CEFR A2.2相当  
テキスト : 「おしゃべりしながら書くことを楽しむ中級作文」(凡人社)  
評価 : 作文活動15%、課題作文45%、中間試験20%、期末試験20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院(3799-925-1)、学部(FEN-JL4o40L1)。  
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
**【重要】**登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 米谷 章子 KOMETANI Akiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	レベルチェックテスト、オリエンテーション、教科書・授業について
2	4/ 18	木	メールの書き方、第1課
3	4/ 25	木	第1課 、作文 L1好きなこと
4	5/ 2	木	第2課 、作文 L1私を表す漢字
5	5/ 9	木	第2課 、第3課 、作文 L2私のおすすめ
6	5/ 16	木	第3課 、作文 L3留学の準備
7	5/ 23	木	中間試験(第1～3課)
8	5/ 30	木	休講(金曜の授業日)
9	6/ 6	木	中間試験フィードバック、第4課
10	6/ 13	木	第4課 、作文 L4私の普通とあなたの普通 1
11	6/ 20	木	第5課 、作文 L5朝型か夜型か
12	6/ 27	木	第6課 、作文 L6折れ線グラフの説明
13	7/ 4	木	第6課 、作文 円グラフ
14	7/ 11	木	第7課、作文 L6グラフを読む・書く
15	7/ 18	木	期末試験(第4～6課)

# 中級2 総合A

2024年度S1S2

- レベル : 中級2 レベル
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 10:25 - 12:10 火曜日  
08:30 - 10:15 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 123 ( 火)、88M ( 金)
- 学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、一般的な事柄を取り上げ、中級前半レベルの文型・語彙を用いながら、読む、聞く、書く、話すの4技能をバランスよく習得できる活動を行う。
- 対象 : 中級1総合コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当
- テキスト : 『中級を学ぼう 日本語の文型と表現56 中級前期 第2版』  
(スリーエーネットワーク)  
テキストは緑色の表紙です。
- 評価 : 語彙クイズ10% 作文・発表30% 中間試験20% 期末試験20% 聴解課題5%  
漢字課題5% 教室活動10%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4 認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可 UTAS コード: 大学院 3799-937-1、学部FEN-JL4p02L1  
2. 修了証は成績が C 以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 宮瀬 真理 MIYASE Mari, 内田 あゆみ UCHIDA Ayumi, 猪狩 美保 IGARI Miho  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 5	金	オリエンテーション レベルチェッククイズ
2	4/ 9	火	第1課-1
3	4/ 12	金	休講 ( 入学式のため )
4	4/ 16	火	第1課-2
5	4/ 19	金	第1課-3 クイズ(DUE): 語彙 L1 クイズ(DUE): 漢字 L1
6	4/ 23	火	第2課-1 クイズ(DUE): 語彙 L2 クイズ(DUE): 聴解 L1
7	4/ 26	金	第2課-2 クイズ(DUE): 漢字 L2



8	4/30	火	第3課-1 クイズ(DUE): 語彙 L3 クイズ(DUE): 聴解 L2 課題-1(作文 1st Draft DUE)
9	5/3	金	祝日
10	5/7	火	休講 (月曜クラス補講日のため)
11	5/10	金	第3課-2
12	5/14	火	第3課-3 クイズ(DUE): 漢字 L3
13	5/15	水	【金曜授業振替】 第4課-1 クイズ(DUE): 語彙 L4 クイズ(DUE): 聴解 L3 ・ 課題-1(作文 Final Draft DUE)
14	5/17	金	第4課-2 クイズ(DUE): 漢字 L4
15	5/21	火	復習 (L1, L2, L3, L4) クイズ(DUE): 聴解 L4
16	5/24	金	休講 (補講日のため)
17	5/28	火	中間試験
18	5/30	木	【金曜授業振替】 教科書「プラスアルファ」の学習
19	5/31	金	休講 (中休み)
20	6/4	火	中間試験FB 第5課-1 クイズ(DUE): 語彙 L5
21	6/7	金	第5課-2 クイズ(DUE): 漢字 L5
22	6/11	火	第6課-1 クイズ(DUE): 語彙 L6 クイズ(DUE): 聴解 L5 ・ 課題-2 (作文 2 1st Draft DUE)
23	6/14	金	第6課-2
24	6/18	火	第6課-3 クイズ(DUE): 漢字 L6 L5,L6 復習
25	6/21	金	作文2「私の町」発表 クイズ(DUE): 聴解 L6
26	6/25	火	第8課-1 クイズ(DUE): 語彙 L8、 ・ 課題-2 (作文 2 Final Draft & PPT DUE)
27	6/28	金	第8課-2 クイズ(DUE): 漢字 L8
28	7/2	火	第7課-1 クイズ(DUE): 語彙 L7 クイズ(DUE): 聴解 L8
29	7/5	金	第7課-2 ・ 課題-3 (作文 3 DUE)
30	7/9	火	ディスカッション
31	7/12	金	第7課-3 クイズ(DUE): 漢字 L7
32	7/16	火	休講 (補講日のため)
33	7/19	金	総復習 (L5, L6, L7, L8) クイズ(DUE): 聴解 L7
34	7/23	火	期末試験 (L5, L6, L7, L8)

## 中級2 聴解

2024年度S1S2

- レベル : 中級  
スキル : 聴解  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 水曜日  
場所 : 工学部8号館 722  
学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な中級の聴解力を身につけることを目指す。授業では、様々なトピックについての講演、発表を聞く練習を行い、聞いたことをまとめて話す、要約する活動を行う。  
対象 : 中級I聴解コースの修了者、またはJLPTN3相当、CEFR B1相当  
テキスト : 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解 [中級] 』（スリーエーネットワーク）  
評価 : 教室活動20%、クイズ10%、課題30%、中間試験20%、期末試験20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-932-1, 学部 FEN-JL4p10L1, 2.修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にものみ発行される。3.コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。4.30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。5.第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。6.授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 10	水	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	4/ 17	水	L1富士山
3	4/ 24	水	L3隠れキリシタン、L1クイズ
4	5/ 1	水	L4水族館、L3クイズ
5	5/ 8	水	L6東京の温泉、L4クイズ、課題 L5 イントロ
6	5/ 15	水	休講 (金曜授業日)
7	5/ 22	水	L7失敗学、L6クイズ、課題 DUE
8	5/ 29	水	中間試験
9	6/ 5	水	L8 札幌のお祭り、要約課題L.8、
10	6/ 12	水	L9 津軽三味線、L8クイズ、要約課題L.9
11	6/ 19	水	L11 アクセント、L9クイズ、課題 L.15イントロ
12	6/ 26	水	L12からくり人形、L11クイズ、要約課題L.12
13	7/ 3	水	L13四つ葉のクローバー、L12クイズ
14	7/ 10	水	L14長寿の理由、L13クイズ 課題 DUE
15	7/ 17	水	休講 (補講日)
16	7/ 24	水	期末試験

# 中級2 会話A

2024年度S1S2

- レベル : 中級2 レベル  
スキル : 会話  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 月曜日  
場所 : 工学部8号館 702  
学習目標 : 大学や日常生活における様々な会話において対応可能な中級の運用能力(聞く・話す)を身につけることを目指す。授業では主にロールプレイ練習を中心に、自然な日本語を使ったコミュニケーション能力を養う活動を行う。  
対象 : 中級1会話コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当  
テキスト : 『新版ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話』(凡人社)  
評価 : 授業内評価15%, 中間試験30%, 期末試験30%, 課題15%, スピーチ5%, 参加度5%.  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。  
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)  
UTASコード: 大学院(3799-933-1)、学部(FEN-JL4p20L1).  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。  
3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 東平 福美 HIGASHIHIRA Fukumi  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 8	月	オリエンテーション、レベルチェックテスト、L1
2	4/ 15	月	L1、L2
3	4/ 22	月	L2、課題1配布(しめきり:5/7火)
4	4/ 29	月	祝日
5	5/ 6	月	祝日
6	5/ 7	火	L3、課題1提出日
7	5/ 13	月	L3、L4
8	5/ 20	月	L4
9	5/ 27	月	中間口頭試験(ロールプレイ L1-4)
10	6/ 3	月	L5、課題2配布(しめきり:6/10)
11	6/ 10	月	L5、課題2提出日
12	6/ 17	月	L6、課題3配布(しめきり:7/1)
13	6/ 24	月	L6
14	7/ 1	月	L7、課題3提出日
15	7/ 8	月	L7
16	7/ 15	月	祝日
17	7/ 22	月	期末口頭試験(ロールプレイ L5-7)

## 中級2 読解

2024年度S1S2

- レベル : 中級2  
スキル : 読解  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 木曜日  
場所 : 工学部8号館 722教室  
学習目標 : 多面的な読みの力を身につけるため、様々なジャンルの文章を読む。学習した文法の復習と、語彙の強化をはかり、読解能力の向上を目指す。  
対象 : 中級1読解コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当  
テキスト : 『留学生のための読解トレーニング(読む力がアップする15のポイント)』(凡人社)  
評価 : 教室活動15%, 語彙クイズ10%, 課題10%, 中間試験25%, 期末試験25%, 多読・口頭発表15%。  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1. 単位(2)認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)  
UTAS コード: 大学院3799-934-1,, 学部 FEN-JL4p30L1,  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 米谷 章子 KOMETANI Akiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	レベルチェックテスト、オリエンテーション、単語、多読
2	4/ 18	木	L1語のまとめりをとらえましょう p.2、多読
3	4/ 25	木	L1語のまとめりをとらえましょう p.2、漢字クイズ、L2p.8、多読
4	5/ 2	木	L2「する・される」の関係をつかみましょう」 p.8, L3「文の構造をとらえましょう」 p.21、漢字クイズ、課題 L2、多読
5	5/ 9	木	L3「文の構造をとらえましょう」 p.21, L4「前件と後件の関係をつかみましょう」 p.24、漢字クイズ、課題 (L3)、多読
6	5/ 16	木	L4「前件と後件の関係をつかみましょう」 p.24, p.29-31、漢字クイズ、多読
7	5/ 23	木	中間試験
8	5/ 30	木	休講(金曜の授業日)
9	6/ 6	木	L6「省略されているものが何か考えましょう」 p.44、多読
10	6/ 13	木	L6「省略されているものが何か考えましょう」 p.44, p.49、多読、課題 (L6)、漢字クイズ
11	6/ 20	木	L6「省略されているものが何か考えましょう」 p.49、多読、漢字クイズ
12	6/ 27	木	L7「関連のある言葉を探しましょう」 p.52、多読、課題 L7
13	7/ 4	木	L8「文末に注目して筆者の意見を見抜きましょう」 p.67、多読ビブリオバトル発表の導入、漢字クイズ
14	7/ 11	木	期末試験のお知らせ、多読のビブリオバトル発表、

15	7/18	木	期末試験
----	------	---	------

## 中級2 文章

2024年度S1S2

- レベル : 中級2 レベル  
スキル : 文章  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 水曜日  
場所 : 工学部8号館 教室 88M  
学習目標 : 表記のしかた、書きことばと話しことばの違いなどの作文の基礎知識をはじめ、文章を書くための文法、表現を学ぶ。段落内および段落間の構成を考えて、毎回400字程度の作文を書く。学期中に1200字程度の文章を書くことをコースの目標とする。
- 対象 : 中級1文章コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当  
テキスト : 『小論文への12のステップ』（スリーエーネットワーク）  
評価 : 教室活動10% 中間試験20% 期末試験20% 課題50% ・以下の条件を満たしたもののについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験  
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-935-1、学部 FEN-JL4p40L1  
2.修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。  
3.コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4.30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5.第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6.授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 鈴木 恵理 SUZUKI Eri  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 10	水	オリエンテーション、レベルチェック、L1表記の仕方
2	4/ 17	水	L2文体
3	4/ 24	水	L2 & L3モードチェンジ 話し言葉から書き言葉へ
4	5/ 1	水	L3 & L4正しい構造の文
5	5/ 8	水	L4
6	5/ 15	水	【休講】金曜授業振替のため
7	5/ 22	水	L4
8	5/ 29	水	中間試験
9	6/ 5	水	L5文のつながり
10	6/ 12	水	L5 & L6小論文によく使われる表現
11	6/ 19	水	L6
12	6/ 26	水	L6 & L7段落
13	7/ 3	水	L7
14	7/ 10	水	L7
15	7/ 17	水	【休講】補講期間のため
16	7/ 24	水	期末試験

## 中級2 専門語彙・漢字

2024年度S1S2

- レベル : 中級2  
スキル : その他  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 木曜日  
場所 : 工学部8号館 88M  
学習目標 : 日本の生活に必要な語彙、研究生活全般で使用されるアカデミックな語彙に加え、工学系の学生が研究するうえで必要な専門分野の語彙を勉強する。旧日本語能力試験2 - 3級の漢字を中心に選んだ語彙の意味を理解するとともに語彙を用いて文を作成できるようにする。  
対象 : 中級1総合コースの修了者、またはJLPT N3相当、CEFR B1相当  
テキスト : 自主教材  
評価 : 教室活動20%、課題15%、発表10%、クイズ15%、中間試験20%、学期末試験20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1.単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-936-1、学部 FEN-JL4p50L1  
2.修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。  
3.コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4.30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5.第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6.授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7.【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 古市 由美子 FURUICHI Yumiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	オリエンテーション レビュー&チャレンジクイズ
2	4/ 18	木	第1課 : 漢字1-5 短文作成
3	4/ 25	木	第2課 : 漢字6-10 短文作成 1課漢字クイズ
4	5/ 2	木	第3課 : 漢字11-15 短文作成 2課漢字クイズ
5	5/ 9	木	第4課 : 漢字16-20 短文作成 3課漢字クイズ
6	5/ 16	木	第5課 : 漢字21-25 短文作成 4課クイズ
7	5/ 23	木	中間試験 (L.1-L.5) 第6課(1) : 漢字26,27 課題(発表準備)1
8	5/ 30	木	休講
9	6/ 6	木	第6課(2) : 漢字28,29,30 短文作成 課題 (発表準備) 2
10	6/ 13	木	第7課 : 漢字31-35 短文作成 6課漢字クイズ
11	6/ 20	木	発表
12	6/ 27	木	第8課 : 漢字36-40 短文作成 7課漢字クイズ
13	7/ 4	木	第9課 : 漢字41-45 短文作成 8課漢字クイズ
14	7/ 11	木	第10課 : 漢字46-50 短文作成 9課漢字クイズ
15	7/ 18	木	学期末試験 (L.6-L.10)

# 中級3 総合A

2024年度S1S2

- レベル : 中級3 レベル  
スキル : 総合  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 月曜日  
08:30 - 10:15 水曜日  
場所 : 工学部8号館 88L (月)、132 (水)  
学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で適切に対応できる日本語運用力を身につけることを目指す。授業では、抽象的なテーマを取り上げ、中級後半レベルの文型・語彙を用いながら、情報を正しく理解し、適切に表現する力を習得するための活動を行う。  
対象 : 中級2総合コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当  
テキスト : 『中級を学ぼう 日本語の文型と表現82 中級中期』  
(スリーエーネットワーク)  
テキストは水色の表紙です。  
評価 : 教室活動 5%、中間試験 20%、期末試験 20%、課末課題・独習課題 20%、語彙課題 10%、作文課題 10%、ショートスピーチ 2%、期末発表 13%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-938-1、学部 FEN-JL4q02L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
\* 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 佐藤 瑞恵 SATO Mizue, 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko, 大西 由美 ONISHI Yumi, 鈴木 恵理 SUZUKI Eri  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 8	月	オリエンテーション レベルチェックテスト
2	4/ 10	水	L1
3	4/ 15	月	L1、語彙課題 L1 DUE
4	4/ 17	水	L1、L2、語彙課題 L2 DUE、スピーチのイントロ
5	4/ 22	月	L2
6	4/ 24	水	L2、課末課題 L1 DUE
7	4/ 29	月	祝日
8	5/ 1	水	復習 (L1-2)、課末課題 L2 DUE
9	5/ 6	月	祝日
10	5/ 7	火	【月曜授業】L3、語彙課題 L3 DUE
11	5/ 8	水	L3、語彙課題 L4 DUE
12	5/ 13	月	L3、L4、作文課題 (1)イントロ、語彙課題 L4 DUE



13	5/15	水	【休講】金曜授業振替のため
14	5/20	月	L4、課末課題 L3 DUE、作文課題(1) DUE
15	5/22	水	L4
16	5/27	月	復習(L3-4)
17	5/29	水	中間試験(L1-4)、課末課題 L4 DUE
18	6/3	月	L5、語彙課題 L5 DUE
19	6/5	水	L5
20	6/10	月	L5、L7、中間試験フィードバック、期末口頭発表1イントロ、語彙課題 L6&L7 DUE
21	6/12	水	L7、中間試験フィードバック
22	6/17	月	L7、課末課題 L5 DUE、独習課題 L6 DUE
23	6/19	水	L7、期末口頭発表2(1st Draft DUE)
24	6/24	月	復習(L5、L7)、独習課題 L6 フィードバック、期末口頭発表3(1st Draft Feedback)
25	6/26	水	L8、語彙課題 L8 DUE、課末課題 L7 DUE
26	7/1	月	L8
27	7/3	水	L10、語彙課題 L9&L10 DUE、独習課題 L9 DUE、期末口頭発表4(Final Draft DUE)
28	7/8	月	L10、課末課題 L8 DUE
29	7/10	水	復習(L8、L10)、独習課題 L9 フィードバック、期末口頭発表5(発表練習、リハーサル)
30	7/15	月	祝日、課末課題 L10 DUE、期末口頭発表6(Slide DUE)
31	7/17	水	【休講】補講期間のため
32	7/22	月	期末試験(L5-10)
33	7/24	水	期末口頭発表

## 中級3 聴解

2024年度S1S2

- レベル : 中級  
スキル : 聴解  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 木曜日  
場所 : 工学部8号館 132  
学習目標 : 大学や日常生活における様々な場面で対応可能な中上級の日本語運用力を身につけることを目指す。授業では主に大学での講義や会議、研究発表を聞く力を養う練習を行い、聞くだけでなく、聞いたことをまとめたり要約したりする活動を行う。
- 対象 : 中級 聴解コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当  
テキスト : 留学生のためのアカデミックジャパニーズ聴解(中上級)スリーエーネットワーク  
評価 : ・教室活動15%, クイズ30%, 課題15%, 中間試験20%, 期末試験20%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院(3799-942-1)、学部(FEN-JL4q10L1)  
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
7. 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 中村 亜美 NAKAMURA Ami  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	オリエンテーション、L1掃除、レベルチェック
2	4/ 18	木	L2本屋
3	4/ 25	木	L3新幹線のおでこ、L2クイズ
4	5/ 2	木	L4体験プレゼント、L3クイズ
5	5/ 9	木	L6犬の肥満、L4クイズ、課題 締切
6	5/ 16	木	L7卵かけご飯、L6クイズ
7	5/ 23	木	中間試験
8	5/ 30	木	休講【金曜授業】
9	6/ 6	木	L8女性専用車両
10	6/ 13	木	L10落語、L8クイズ、課題 締切
11	6/ 20	木	L11そばをすする音、L10クイズ
12	6/ 27	木	L12将棋、L11クイズ
13	7/ 4	木	L13南極、L12クイズ、課題 締切
14	7/ 11	木	L14明治神宮の森、L13クイズ
15	7/ 18	木	期末試験

## 中級3 会話A

2024年度S1S2

- レベル : 中級  
スキル : 会話  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 月曜日  
場所 : 工学部8号館 88L教室  
学習目標 : 日常生活のやや複雑な場面において自分の意思を伝え、相手とコミュニケーションが取れるようになる。また、そのために必要な待遇表現を学ぶ。抽象的なテーマについての発表、ディスカッションを通して、アカデミックな場面で必要な口頭表現能力を身につける。
- 対象 : 中級2会話コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当
- テキスト : 授業内でプリント配付
- 評価 : 教室活動5%, 中間試験20%, 期末試験25%, ショートスピーチ10%, ディスカッション20%, 課題1(ロールプレイ) 10%, 課題2(ディスカッション) 10%.  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-943-1, 2, 学部 FEN-JL4q20L1,  
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 大西 由美 ONISHI Yumi, 佐藤 瑞恵 SATO Mizue  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 8	月	レベルチェッククイズ、オリエンテーション、自己紹介
2	4/ 15	月	ショートスピーチのイントロ、雑談
3	4/ 22	月	ロールプレイ1、敬語復習
4	4/ 29	月	祝日
5	5/ 6	月	祝日
6	5/ 7	火	【月曜授業】ロールプレイ2
7	5/ 13	月	ロールプレイ3
8	5/ 20	月	ロールプレイ4 中間試験イントロ
9	5/ 27	月	中間試験
10	6/ 3	月	ディスカッション導入
11	6/ 10	月	ディスカッション 1
12	6/ 17	月	ディスカッション2
13	6/ 24	月	ディスカッション3、期末試験導入
14	7/ 1	月	ディスカッション 4

15	7/8	月	期末試験準備
16	7/15	月	祝日
17	7/22	月	期末試験

# 中級3 専門読解

2024年度S1S2

- レベル : 中級3 レベル  
スキル : 読解  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 木曜日  
場所 : 工学部8号館 722  
学習目標 : 自然科学分野の語彙、表現を学ぶことにより、科学技術日本語の読解力を養成する。『T time!』(東京大学工学部広報誌)の記事を読み、東大における最新の研究内容を知り、理工系の専門用語の語彙力を向上させる。  
対象 : 中級2読解コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当  
テキスト : 自主教材  
評価 : 教室活動10%、語彙クイズ15%、内容チェッククイズ15%、課題15%、発表5%、中間試験20%、期末試験20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-944-1,学部 FEN-JL4q30L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 市原 明日香 ICHIHARA Asuka  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ、読解 次世代社会の基幹デバイス～リチウムイオン電池～(化学システム)
2	4/ 18	木	読解 次世代社会の基幹デバイス～リチウムイオン電池～(化学システム)
3	4/ 25	木	読解 計算機で地震に挑む(社会基盤)、語彙クイズ1、内容チェッククイズ1
4	5/ 2	木	読解 万有情報網(電子情報工学)、語彙クイズ2、内容チェッククイズ2
5	5/ 9	木	読解 多様性が鍵～高齢者にも優しい仮設住宅への取り組み～(建築)、語彙クイズ3、内容チェッククイズ3
6	5/ 16	木	復習、語彙クイズ4
7	5/ 23	木	中間試験
8	5/ 30	木	休講(金曜授業のため)
9	6/ 6	木	読解 ロボットに意思は持てるか(情報学境)、内容チェッククイズ4
10	6/ 13	木	読解 未来の航空機設計最前線!(航空宇宙)、語彙クイズ5、内容チェッククイズ5
11	6/ 20	木	読解 次世代インターネット実現へ(電子情報工学)、語彙クイズ6、内容チェッククイズ6
12	6/ 27	木	復習、語彙クイズ7
13	7/ 4	木	発表の準備
14	7/ 11	木	発表
15	7/ 18	木	期末試験

## 中級3 文章

2024年度S1S2

- レベル : 中級3 レベル  
スキル : 文章  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 金曜日  
場所 : 工学部8号館 88M教室  
学習目標 : 日本語でレポート、研究計画書などを書くために必要な表現技術や文章力を習得する。必要に応じたメール文の書き方を学ぶ。  
対象 : 中級2文章コースの修了者、またはJLPT N2相当、CEFR B2相当  
テキスト : 『改訂版 大学・大学院留学生の日本語 作文編』 (アルク)  
評価 : 教室活動20% 課題作文35% 中間試験20% 期末試験25%
- ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
  - 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験
  - ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
  - ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院 3799-945-1、学部 FEN-JL4q40L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で希望者にのみ発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
\*【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 宮瀬 真理 MIYASE Mari  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 5	金	レベルチェック、オリエンテーション
2	4/ 12	金	休講 【入学式のため】
3	4/ 19	金	第5課 テーマを述べる 課題1
4	4/ 26	金	第6課 理由・経過を述べる 課題2
5	5/ 3	金	祝日
6	5/ 10	金	第7課 定義をする 課題3
7	5/ 15	水	【金曜授業】 第8課 判明していることを述べる 課題4
8	5/ 17	金	第9課 問題点を述べる
9	5/ 24	金	休講 【補講日】
10	5/ 30	木	【金曜授業】 中間試験
11	5/ 31	金	休講 【中休み】
12	6/ 7	金	第10課 引用する 課題5
13	6/ 14	金	第11課 解決策を述べる フォーマルなEメール 課題6
14	6/ 21	金	第12課 手順を述べる 課題7
15	6/ 28	金	第13課 指示詞を使う 課題8
16	7/ 5	金	第14課 研究計画書を書く 課題9

17	7/12	金	第14課 研究計画書を書く 課題10
18	7/19	金	期末試験

# 多文化理解プロジェクト

2024年度S1S2

- レベル : 中級3-上級 1・2
- スキル : その他
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 13:00 - 14:45 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L
- 学習目標 : 本コースは、留学生同士または留学生と日本人が、互いの文化や社会について協働学習を通して学び合うことを目標としている。授業では、「多文化」「異文化」「相互理解」を主なキーワードに、日常生活を取り巻くさまざまなトピックについて話し合い、その成果を発表やレポートの形でまとめていく。また、地域社会への貢献のひとつとして、日本の小学校への訪問も予定している。
- 対象 : ・中級2/中級3/上級1総合コースの修了者、またはJLPT N2/N1相当、CEFR B2/B2+/C1相当  
・日本人学生
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 参加度・教室活動 20% 中間試験 25%、課題(プロジェクトワーク) 30%、期末試験 25%
1. 以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験  
2. コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
3. 中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)  
UTAS コード : 大学院 3799-034-1, 学部 FEN-CO4452L1.  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- \*【重要】第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」を受けてください。オリエンテーションに出られない人は、オフィスにメールをください。  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	オリエンテーション 多文化理解とは何か (1)
2	4/ 18	木	多文化理解とは何か (2) 日本・母国の文化を知る (1)
3	4/ 25	木	日本・母国の文化を知る (2) ・学びの場 (学校制度、その他の学びの場と学習方法)
4	5/ 2	木	日本・母国の文化を知る (3) ・衣食住 (生活を支える文化)
5	5/ 9	木	日本・母国の文化を知る (4) ・仕事と余暇 (文化・芸能・スポーツなど) 小学校訪問のための準備 (発表・交流活動の準備) (1)
6	5/ 16	木	小学校訪問のための準備 (発表・交流活動の準備) (2)
7	5/ 23	木	中間試験
8	5/ 30	木	休講 【金曜授業振替】



9	6/6	木	日本の小学生との交流・自国の文化についての紹介、交流活動 * 訪問日は変わる可能性がある
10	6/13	木	多文化共生について考える (1) ・ 小学校訪問から得たもの (ディスカッション、振り返り)
11	6/20	木	多文化共生について考える (2)
12	6/27	木	多文化理解・多文化共生のためにできること クラス発表の準備
13	7/4	木	クラス発表 Grp.A
14	7/11	木	クラス発表 Grp.B
15	7/18	木	期末試験

# 上級1 総合

2024年度S1S2

- レベル : 上級1
- スキル : 総合
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 火曜日  
10:25 - 12:10 金曜日
- 場所 : 工学部8号館 88M (火)、123 (金)
- 学習目標 : 本コースでは、学生生活や日常生活を取り巻くさまざまな話題を取り上げ、日本社会や文化への理解を深めながら、上級レベルの4技能をバランスよく身につけることを目標とする。クラスでは、ピアラーニング、アクティブラーニングを取り入れた学習を中心に据え、クラスメートと協働しながら、1) 語彙・表現力、2) 読解力、3) 聴解力 および 4) アカデミックプレゼンテーションやアカデミックライティングの力も伸ばしていく。
- 対象 : 中級3総合コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
- テキスト : 『留学生のための時代を読み解く上級日本語』 第3版 スリーエーネットワーク
- 評価 : 教室活動・その他 15% 課題 20% プレゼンテーション 10% リアクションシート 10% 中間試験 20% 期末試験 25% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位4認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院(3799-939-1)、学部 (FEN-JL4r04L1)  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めないが、本コースの履修を決めている場合は、初日に出席することが強く期待される。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 宮瀬 真理 MIYASE Mari, 市原 明日香 ICHIHARA Asuka  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/5	金	レベルチェックテスト、オリエンテーション
2	4/9	火	トピック「生活」 L1-1
3	4/12	金	休講 (入学式のため)
4	4/16	火	トピック「生活」 L1-2
5	4/19	金	トピック「生活」 L1-3 提出 : リアクションシート
6	4/23	火	トピック「生活」 L5-1
7	4/26	金	トピック「生活」 L5-2
8	4/30	火	トピック「生活」 L5-3 提出 : リアクションシート
9	5/3	金	祝日

10	5/7	火	休講（月曜クラス授業）
11	5/10	金	アカデミックプレゼンテーション+ディスカッション（1）
12	5/14	火	トピック「少子高齢化」 L6-1
13	5/15	水	【金曜授業振替】 トピック「少子高齢化」 L6-2
14	5/17	金	トピック「少子高齢化」 L6-3 提出：リアクションシート
15	5/21	火	復習 L1/L5/L6 トピック「少子高齢化」 L9-1
16	5/24	金	休講（補講日のため）
17	5/28	火	中間試験（L1/L5/L6）
18	5/30	木	【金曜授業振替】 トピック「少子高齢化」 L9-2
19	5/31	金	休講（中休み）
20	6/4	火	トピック「少子高齢化」 L9-3 提出：リアクションシート
21	6/7	金	トピック「教育」 L11-1
22	6/11	火	トピック「教育」 L11-2 提出：リアクションシート
23	6/14	金	トピック「企業と労働」 L17-1
24	6/18	火	トピック「企業と労働」 L17-2
25	6/21	金	トピック「企業と労働」 L17-3 提出：リアクションシート
26	6/25	火	トピック「環境と人間」 L25-1
27	6/28	金	トピック「環境と人間」 L25-2
28	7/2	火	トピック「環境と人間」 L25-3 提出：リアクションシート
29	7/5	金	トピック科学技術と人間」 L20-1
30	7/9	火	アカデミックプレゼンテーション+ディスカッション（2）
31	7/12	金	トピック科学技術と人間」 L20-2
32	7/16	火	休講（補講日のため）
33	7/19	金	トピック科学技術と人間 L20-3 復習：L9/L11/L17/L25/L20
34	7/23	火	期末試験

# 上級1 聴解

2024年度S1S2

- レベル : 上級 1  
スキル : 聴解  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 木曜日  
場所 : 工学部8号館 324C  
学習目標 : 日本の社会や文化に関するニュースやスピーチを視聴し、背景知識や語彙を学習して聞き取れるようにする。上級レベルで求められる聴解ストラテジーを身につける。  
対象 : 中級3聴解コースの修了者、JLPT N1相当、またはCEFR B2+相当  
テキスト : 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解(上級)』スリーエーネットワーク  
評価 : 教室活動10%、参加度5%、課題20%、クイズ20%、中間試験20%、期末試験25%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-927-1、学部FEN-JL4r11L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。

【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。

- 担当 : 藤井 明子 FUJII Akiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	オリエンテーション, レベルチェック,L1
2	4/ 18	木	L2
3	4/ 25	木	L3, クイズL2
4	5/ 2	木	L4, クイズL3, 課題 1 締切
5	5/ 9	木	L6,クイズL 4
6	5/ 16	木	L7,クイズ L6
7	5/ 23	木	中間試験
8	5/ 30	木	休講
9	6/ 6	木	L8, 中間試験FB
10	6/ 13	木	L10, クイズL8, 課題 2 締切
11	6/ 20	木	L11, クイズ L10
12	6/ 27	木	L12, クイズL11
13	7/ 4	木	L13、クイズL12、課題 3 締切
14	7/ 11	木	L14,クイズL13、
15	7/ 18	木	期末試験

# 上級1 会話

2024年度S1S2

- レベル : 上級 レベル  
スキル : 会話  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 木曜日  
場所 : 工学部8号館 123  
学習目標 : 様々な社会問題についてのディスカッション、インタビュー調査、発表プレゼン、日本人学生との会話等様々な活動を通して、さらなる口頭表現の技術を習得することを目指す。  
対象 : 中級3会話コースの修了者、JLPT N1相当、またはCEFR B2+相当  
テキスト : 日本語超級話者へのかけはし きちんと伝える技術と表現 (スリーエーネットワーク)  
評価 : 教室活動10%、中間試験25%、期末口頭発表25%、語彙クイズ20%、課題10%、ショートスピーチ10%  
・以下の条件を全て満たしたのものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験  
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 単位(2)認定(ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院 3799-928-1, 学部 FEN-JL4r21L1。  
修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者により発行される。  
コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : ハワード 文江 HOWARD Fumie  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ
2	4/ 18	木	L1、L1語彙クイズ締切
3	4/ 25	木	L2、L2語彙クイズ締切
4	5/ 2	木	L2、L3、L3語彙クイズ締切
5	5/ 9	木	L3、L4、L4語彙クイズ締切
6	5/ 16	木	L4
7	5/ 23	木	中間試験
8	5/ 30	木	休講 金曜授業振替のため
9	6/ 6	木	L5、L5語彙クイズ締切
10	6/ 13	木	L5、L6、L6語彙クイズ締切
11	6/ 20	木	L6、L7、L7語彙クイズ締切
12	6/ 27	木	L7、L8、L8語彙クイズ締切
13	7/ 4	木	L8、L9、L9語彙クイズ締切
14	7/ 11	木	L9
15	7/ 18	木	期末口頭試験

# 上級1 読解

2024年度S1S2

- レベル : 上級  
スキル : 読解  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 月曜日  
場所 : 工学部8号館 123教室  
学習目標 : 論文を読むための基礎となる文章の構成に関する文法知識を学習しながら、大意を把握したり、必要な情報を読み取れるようになることを目指す。  
対象 : 中級3読解コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+ 相当  
テキスト : 『改訂版 大学・大学院留学生の日本語 論文読解編』アカデミック・ジャパニーズ研究会編 アルク 発売日: 2015/5/28 (改訂版) ISBN-9784757426337  
評価 : 中間試験 25% 期末試験 25% クイズ20% 読解課題10% 作文課題10% 教室活動10%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-929-1、学部FEN-JL4r31L1, 2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 市原 明日香 ICHIHARA Asuka  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 8	月	オリエンテーション, レベルチェッククイズ
2	4/ 15	月	L1,
3	4/ 22	月	L2, クイズ1
4	4/ 29	月	祝日
5	5/ 6	月	祝日
6	5/ 7	火	L3, クイズ2
7	5/ 13	月	L4, クイズ3
8	5/ 20	月	L5, クイズ4
9	5/ 27	月	中間試験
10	6/ 3	月	L6 クイズ5
11	6/ 10	月	L7, クイズ6
12	6/ 17	月	L8, クイズ7
13	6/ 24	月	L9, クイズ8
14	7/ 1	月	L10, クイズ9
15	7/ 8	月	L11,
16	7/ 15	月	祝日
17	7/ 22	月	期末試験

# 上級1 文章

2024年度S1S2

レベル	: 上級レベル
スキル	: 文章
開講期間	: 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
時間	: 08:30 - 10:15 金曜日
場所	: 工学部5号館1F 54
学習目標	: 日本語のレポートや論文の表現や構成を学び、論文執筆のための基礎力を養成する。
対象	: 中級3文章コースの修了者、またはJLPT N1相当、CEFR B2+相当
テキスト	: アカデミック・ジャパニーズ研究会編著『改訂版 大学・大学院留学生の日本語論文作成編』（アルク）
評価	: 教室活動20% 参加度5% 中間試験20% 期末試験25% 課題30% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。 その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院3799-930-1、学部FEN-JL4r41L1, 2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にものみ発行される。3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 5	金	オリエンテーション/レベルチェック
2	4/ 12	金	休講(入学式)
3	4/ 19	金	第1課「作文の基本1」第2課「作文の基本2」第3課「課題の提示」
4	4/ 26	金	第4課「目的の提示」課題1 締切
5	5/ 3	金	祝日
6	5/ 10	金	第5課「定義と分類」
7	5/ 15	水	第6課「図表の提示」,課題2 締切
8	5/ 17	金	第8課「対比と比較」,
9	5/ 24	金	休講(補講日)
10	5/ 30	木	第9課「原因の考察」
11	5/ 31	金	休講(中休み)
12	6/ 7	金	中間試験
13	6/ 14	金	第10課「列挙」
14	6/ 21	金	第11課「引用」
15	6/ 28	金	第12課「同意と反論」課題3締切
16	7/ 5	金	第13課「帰結」
17	7/ 12	金	第14課「結論の提示」
18	7/ 19	金	期末試験

## 上級2 総合

2024年度S1S2

レベル	: 上級 2
スキル	: 総合
開講期間	: 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
時間	: 08:30 - 10:15 水曜日
場所	: 工学部5号館 54講義室
学習目標	: 大学や日常生活のあらゆる場面で適切に対応できる上級レベルの文型・語彙を用いながら上級の4技能を身につけることを目指す。自分の意見や主張を適切に発信する力を習得する活動(ディスカッションや発表など)を行う。授業では、日本の文化、日本人の考え方や価値観を知り、異文化理解を深める。
対象	: 上級1総合コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
テキスト	: 自主教材
評価	: 教室活動10%, ことば・漢字クイズ15%, 宿題15%, 中間試験20%, 期末プロジェクト10%, 期末試験20%, 作文10%  ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
その他	: 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院(3799-946-1)、学部 (FEN-JL4r03L1) 2. 修了証は成績がC以上学生で、希望するものに発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めないが、本コースの履修を決めている場合は、初日に出席することが強く期待される。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
担当	: 市原 明日香 ICHIHARA Asuka nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/10	水	オリエンテーション、レベルチェックテスト
2	4/17	水	新聞記事を読む(1)、課題1(作文)配布
3	4/24	水	読解1、課題1(作文)締切
4	5/1	水	読解2、ディスカッション説明、言葉クイズ1(Reading1)
5	5/8	水	リスニング1、ディスカッション、言葉クイズ2(R2)、課題2(作文)配布
6	5/15	水	休講 【金曜授業振替】
7	5/22	水	読解3、課題2(作文)締切
8	5/29	水	中間試験
9	6/5	水	読解4、期末発表の説明、中間試験Feedback
10	6/12	水	読解5、言葉クイズ3(R4)、期末発表の準備1(テーマ締切)
11	6/19	水	新聞記事を読む(2)、言葉クイズ4(R5)、期末発表の準備2(アウトライン締切)
12	6/26	水	ディスカッション、期末発表の準備3(PPT下書き締切)
13	7/3	水	リスニング2、期末発表の準備4(PPT清書締切)
14	7/10	水	期末発表(期末プロジェクト)



15	7/17	水	休講（補講日のため）
16	7/24	水	期末試験

## 上級2 聴解

2024年度S1S2

- レベル : 上級2 レベル
- スキル : 聴解
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 10:25 - 12:10 月曜日
- 場所 : 工学部8号館 132教室
- 学習目標 : 様々な分野のトピックに関する大学の講義やニュースなどの動画・音声を基に、さらなる聴解力の向上を目指す。また、各テーマに関連する語彙・表現の習得や背景知識に対する理解を深める活動を行う。
- 対象 : 上級1 聴解コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
- テキスト : 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 動画で学ぶ大学の講義』スリーエーネットワーク
- 評価 : 教室活動10%、参加度10%、クイズ20%、課題20%、中間試験20%、期末試験20% ・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験 ・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0% ・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-947-1、学部FEN-JL4r32L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 猪狩 美保 IGARI Miho  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 8	月	オリエンテーション, レベルチェック, L1
2	4/ 15	月	L2, 課題 L2
3	4/ 22	月	L3, 課題 L3
4	4/ 29	月	祝日
5	5/ 6	月	祝日
6	5/ 7	火	【月曜授業】L4, 課題 L4, クイズ L2&L3
7	5/ 13	月	L5, 課題 L5
8	5/ 20	月	講義やニュースの動画, クイズ L4&L5
9	5/ 27	月	中間試験
10	6/ 3	月	L6, 課題 L6
11	6/ 10	月	L7, 課題 L7
12	6/ 17	月	L8, 課題 L8, クイズ L6&L7
13	6/ 24	月	L9, 課題 L9
14	7/ 1	月	L10, 課題 L10, クイズ L8&L9
15	7/ 8	月	発表とディスカッション, クイズ L10
16	7/ 15	月	祝日
17	7/ 22	月	期末試験

## 上級2 会話

2024年度S1S2

- レベル : 上級 2  
スキル : 会話  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 金曜日  
場所 : 工学部5号館1F 54  
学習目標 : 様々な社会問題についてのディスカッション、発表などの活動を通して、さらなる口頭表現の技術を習得し、批判的な思考力を養うことを目指す。  
対象 : 上級 1会話コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当  
テキスト : テキストは使用しない  
評価 : 教室活動10%参加度 10% ショートスピーチ10% 中間口頭発表 20% 期末口頭発表 20% 課題 30%  
・以下の条件を全て満たしたものについて、コース修了とみなす。 1) 出席率 70%以上 2) 期末試験もしくは課題を受験  
・コース修了者には以下の基準で成績を付与する。 A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。  
その他 : 1. 単位(2)認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード: 大学院 3799-948-1, 学部 FEN-JL4r22L1.  
2. 修了証は成績がC以上のnoncreditの学生で希望者にのみ発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。  
担当 : 片岡 さゆり KATAOKA Sayuri  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 5	金	オリエンテーション、復習クイズ
2	4/ 12	金	休講 (入学式)
3	4/ 19	金	自己紹介、社会文化テーマについて意見を述べる - 1
4	4/ 26	金	ディスカッション(1)
5	5/ 3	金	祝日
6	5/ 10	金	ディスカッション(2), 課題 イントロ、中間試験説明
7	5/ 15	水	課題 発表-1
8	5/ 17	金	課題 発表-2, ディスカッション (3)
9	5/ 24	金	休講 (補講日)
10	5/ 30	木	中間試験(口頭発表)
11	5/ 31	金	休講 (中休み)
12	6/ 7	金	社会文化テーマについて意見を述べる 2、課題 イントロ
13	6/ 14	金	ディスカッション(4)
14	6/ 21	金	課題 発表 1
15	6/ 28	金	課題 発表 2, 期末試験の説明
16	7/ 5	金	ディスカッション(5)
17	7/ 12	金	期末試験準備

18	7/19	金	期末試験(ディスカッション)
----	------	---	----------------

## 上級2 読解

2024年度S1S2

- レベル : 上級
- スキル : 読解
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 08:30 - 10:15 木曜日
- 場所 : 88L 工学部8号館
- 学習目標 : さまざまなジャンル、文体、テーマを扱った文章を読み、「読解力とは何か」という問いかけに学習者自らが発展的な答えを出せるような活動を目指す。
- 対象 : 上級 1読解コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
- テキスト : 自主教材
- 評価 : ・ 準備課題10%、読解課題20%、発展課題15%、中間試験20%、期末試験25%、教室活動10%。  
・ 以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上、2) 期末試験を受験  
・ コース終了時に以下の基準で成績を付与する。  
A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・ 中間や期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合は評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可)  
UTAS コード : 大学院 3799-949-1、学部 FEN-JL4r32L1。  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して、オリエンテーションとレベルチェックを受けてください。
- 担当 : 牛山 和子 USHIYAMA Kazuko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 11	木	オリエンテーション、レベルチェッククイズ
2	4/ 18	木	読解 1
3	4/ 25	木	読解 2
4	5/ 2	木	読解 3
5	5/ 9	木	Reading 4
6	5/ 16	木	発展活動1と復習
7	5/ 23	木	中間試験
8	5/ 30	木	休講 【金曜授業】
9	6/ 6	木	中間試験FB 読解 5
10	6/ 13	木	読解 6
11	6/ 20	木	発展活動 2
12	6/ 27	木	読解 7
13	7/ 4	木	読解 8
14	7/ 11	木	発展活動 3と復習
15	7/ 18	木	期末試験

## 上級2 文章

2024年度S1S2

- レベル : 上級 レベル2
- スキル : 文章
- 開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24
- 時間 : 10:25 - 12:10 木曜日
- 場所 : 工学部8号館 324C教室
- 学習目標 : 自分が関心ある分野の論文を3本以上読み、まとまった内容の論理的文章をアカデミックな文章記述の基本的な形式に則って書けるようになる。
- 対象 : 上級1(文章)コースの修了者、またはJLPT N1レベル以上、CEFR C1相当
- テキスト : 『大学生と留学生のための論文ワークブック』(くろしお出版)
- 評価 : 教室活動10%、参加度10%、中間試験20%、期末試験(最終成果物)30%、課題30%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験もしくは課題を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
- その他 : 1. 単位2認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTAS コード : 大学院3799-950-1、学部FEN-JL4r42L1  
2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。  
3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。  
4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。  
5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。  
6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- 【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 藤井 明子 FUJII Akiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/11	木	オリエンテーション、レベルチェック
2	4/18	木	論文の構成、コンセプト・マップの作成
3	4/25	木	論文のテーマ報告、課題1
4	5/2	木	序論の書き方の確認
5	5/9	木	参考文献について報告する、問題提起文を書く
6	5/16	木	アウトラインを考える、序論を書く
7	5/23	木	中間試験(中間報告会)、序論の検討・修正、課題2
8	5/30	木	休講
9	6/6	木	本論を書く
10	6/13	木	本論の検討・修正、課題3
11	6/20	木	結びの検討・修正
12	6/27	木	結びの検討・修正、課題4
13	7/4	木	全体を書き直す
14	7/11	木	論文を完成させる、課題5
15	7/18	木	期末試験(論文の提出、最終報告会)

# 【中級3】日本語キャリアブリッジ

2024年度S1S2

- レベル : 中級3  
スキル : その他  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 08:30 - 10:15 火曜日  
場所 : 工学部8号館 722  
学習目標 : 日本の組織で就職やインターンシップをするために基礎的な知識、スキル、ビジネスマナーなどを実践的に養う。また、このクラスでは、就職活動のための文章、会話の日本語力を養う。
- 対象 : 日本語 中級2総合を修了した人、又はJLPT N1相当、CEFR B2+ 相当。学部3年生、修士1年生・2年生、博士2年生・3年生、交換留学生、USTEP(学部生)
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動15%、課題45%、クイズ10%、中間試験10% 期末試験20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位 2 認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院 3799-951-1. 学部FEN-JL4r50L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 古市 由美子 FURUICHI Yumiko, 佐野 理恵 SANO Rie  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/9	火	オリエンテーション・自己紹介
2	4/16	火	エントリーシートの基礎
3	4/23	火	エントリーシートの対策1 (*自己PR)
4	4/30	火	エントリーシートの対策2 (*学生時代頑張ったこと)
5	5/7	火	休講
6	5/14	火	業界研究の方法
7	5/21	火	日本の就職事情
8	5/28	火	中間試験
9	6/4	火	エントリーシートの対策3 (*志望動機)
10	6/11	火	ビジネス場面における敬語
11	6/18	火	面接の基礎
12	6/25	火	グループディスカッション
13	7/2	火	集団面接
14	7/9	火	内定者・OB/OGの話を聞く
15	7/16	火	休講
16	7/23	火	期末試験

# 【上級1,2】日本語キャリアデザイン

2024年度S1S2

- レベル : 上級  
スキル : その他  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 10:25 - 12:10 火曜日  
場所 : 工学部8号館722  
学習目標 : 日本の組織で就職やインターンシップをするために必要な知識、スキル、ビジネスマナーなどを実践的に養う。
- 対象 : 日本語 中級3を修了した人、又はJLPT N1相当、学部3年生、修士1年生・2年生、博士2年生・3年生、交換留学生、USTEP(学部生)
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動15%、課題45%、発表20%、期末試験20%  
・以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。  
1) 出席率70%以上 2) 学期末試験を受験  
・コース終了時に以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%  
・中間・学期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。  
その場合、評価の80%が成績に反映される。クイズの追試は行わない。
- その他 : 1. 単位 2 認定 (ただし、単位が不要な学生も履修可) UTASコード: 大学院 3799-951-1. 学部 FEN-JL4r50L1, 2. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。 3. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。 4. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。 5. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。 6. 授業内容と教室は変わる可能性がある。  
【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」と「レベルチェックテスト」を受けてください。
- 担当 : 佐野 理恵 SANO Rie, 古市 由美子 FURUICHI Yumiko  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/9	火	オリエンテーション・自己紹介
2	4/16	火	日本の就職事情
3	4/23	火	エントリーシートの対策1 (*自己PR)
4	4/30	火	エントリーシートの対策2 (*学生時代頑張ったこと)
5	5/7	火	休講
6	5/14	火	エントリーシートの対策3
7	5/21	火	業界研究発表1 中間試験
8	5/28	火	業界研究発表2 中間試験
9	6/4	火	エントリーシートの対策4 (*志望動機)
10	6/11	火	内定者・OB/OGの話を聞く
11	6/18	火	面接1
12	6/25	火	面接2
13	7/2	火	面接3
14	7/9	火	入社に向けた準備・ビジネス場面における敬語
15	7/16	火	休講
16	7/23	火	ビジネスメール・報告書書き方、*期末試験



# ビジターセッション・日本事情 (13:00-14:30)

2024年度S1S2

- レベル : 全レベル  
スキル : 該当無し  
開講期間 : 2024/ 04/ 05 - 2024/ 07/ 24  
時間 : 13:00 - 14:45 水曜日  
場所 : 工学部8号館 88M/88L  
学習目標 : ・シニアボランティアとの自由会話：日本人シニアボランティアとさまざまなトピックを少人数のグループで楽しく会話をします。  
・日本文化体験：イベントを通して日本の文化に触れましょう。参加は事前申し込みの上抽選になります。（詳細はメールでお知らせあり）今学期は落語・浴衣・書道・茶道の合計4回のイベントを予定しています。  
対象 : 全レベルの学習者  
テキスト : なし  
評価 : 単位なし  
その他 : 自由会話は登録不要です。文化体験イベントは申込必要（抽選）  
担当 : 市原 明日香 ICHIHARA Asuka, 早坂 美和子 HAYASAKA Miwako  
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 10	水	休講
2	4/ 17	水	休講
3	4/ 24	水	自由会話 工学部8号館 88L
4	5/ 1	水	休講
5	5/ 8	水	落語体験 工学部8号館 88L
6	5/ 15	水	休講
7	5/ 22	水	自由会話 工学部8号館 88L
8	5/ 29	水	休講
9	6/ 5	水	浴衣ワークショップ 工学部8号館 132
10	6/ 12	水	自由会話 工学部8号館 88M
11	6/ 19	水	自由会話 工学部8号館 88M
12	6/ 26	水	書道ワークショップ 工学部8号館 88L
13	7/ 3	水	茶道体験 工学部8号館 88L
14	7/ 10	水	休講
15	7/ 17	水	休講
16	7/ 24	水	休講